



ぶどう特報

No. 1 H27. 4. 3
J A 中野市営農センター
J A 中野市ぶどう部会

現状の生育状況は昨年より 3 日程度早く、平年並みで推移しています。（昨年発芽 4/29）気象状況・生育状況をよく確認し適期防除に努めてください。りんご・もも園に隣接している園は訪花昆虫保護に努め農薬の飛散には十分注意してください。粗皮削り、藁はずしは一回目の防除前に行ってください。

●4月上旬 特別散布（ブドウトラカミキリ発生園…枝の髓が食害されている）

粗皮はぎ後、発芽前に散布する。

※ベフラン液剤との混用可能。石灰硫黄合剤とは混用しない。

※ラビキラー乳剤は訪花昆虫に影響があるので 4 月上旬に散布。

散布液剤

水 100ml

展着剤（ハイテンパワー） 20ml

ラビキラー乳剤 500ml （発芽前・2 回まで）

散布量

300^{リットル}/10a

散布日	月 日
散布量	ℓ

第 1 回ぶどう定期散布（発芽直前…芽がふくらんで発芽が近づいた頃）

露地巨峰・欧州系・ピオーネ

散布時期

4 月下旬頃
（発芽直前）

発芽期は、芽の先端のリン毛がとれて緑色部（第 1 葉）の見える芽が、20～30%認められたとき。

散布薬剤

散布遅れによる薬害発生に注意！

水 100ml

散布のタイミング→

展着剤 20ml

ベフラン液剤 25 400ml （休眠期 1 回）

*生育状況表

	発芽	展葉	開花
平年	4/28	5/2	6/11
昨年	5/1	5/6	6/9
本年	4/27?	5/2?	6/11?



散布日	月 日
散布量	ℓ

散布量

10a 当り 300^{リットル}

適用病害虫

晩腐病・黒とう病・褐斑病

注意点

①ハダニ・サビダニ・カイガラムシ類の発生が心配な場合は、石灰硫黄合剤 20 倍を混用してもよい。ただし、農薬の凝集があるので、ベフラン液剤の希釈液を作り、かき混ぜながら石灰硫黄合剤を加える。

散布の際は他の園地や隣接するハウスのビニールにかからないようにする。

②晩腐病の発生する園はベフラン液剤に代えてベンレート水和剤 200 倍を散布する。

③晩腐病等の重要な防除となるので、適期にしっかり散布する。

④最も効果のある発芽直前散布を厳守すること。（芽がふくらんできた頃）

⑤りんご・もも・プラム等に薬剤がかかると薬害・落花が発生するので十分注意する。

⑥隣接地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡してください。

裏面あり

◎H27 年度 ぶどう防除暦採用農薬登録一覧表 （－印は規制なし ×印は登録なし）

農薬名	りんご	もも	なし	プラム	おうとう サクランボ	アスパラガス	きゅうり
ラビキラー乳剤	30 日前	休眠期	×	×	休眠期	×	×
ベフラン液剤 25	前日	休眠期	休眠期	×	×	収穫終了後 (冬期まで)	×
モスピラン顆粒水溶剤	前日	前日	前日	前日	3 日前	前日	前日
キノドール水和剤 80	14 日前	×	3 日前	×	×	×	×
ダイゾール水和剤 34	30 日前	前日	14 日前	21 日前	14 日前	×	×
アリエッティーC	14 日前	発芽前～ 開花直後	14 日前	×	14 日前	×	前日
ドーシャスF	×	前日	×	×	×	×	前日
ストマイ液剤	×	60 日前	×	×	×	×	×
フラスター液剤	×	×	×	×	×	×	×
スイッチ顆粒水和剤	×	×	×	×	×	×	×
オーソサイド水和剤	14 日前	発芽前	3 日前	×	14 日前	×	前日
オルトラン水和剤	×	×	×	×	×	×	×
コテツフロアブル	前日	前日	前日	前日	14 日前	前日	前日
オンリーワンF	7 日前	前日	前日	前日	前日	×	×
ゾマダイト水和剤	30 日前	21 日前	30 日前	×	×	収穫終了後 秋期まで	前日
フェニックスフロアブル	前日	前日	前日	前日	前日	×	×
ペンコゼブF	×	×	×	×	×	×	前日
アドマイヤー顆粒水和剤	3 日前	3 日前	3 日前	21 日前	×	前日	前日
ホライズンDF	×	×	×	×	×	×	前日
アミスター10F	45 日前	前日	前日	前日	前日	×	×
ライメイF	×	×	×	×	×	×	前日
ムツホールドーDF	×	開花前まで	×	葉芽発芽前 まで	×	×	－
ディアナWDG	前日	前日	前日	前日	前日	×	×
ICボルドー	－	－	－	－	－	収穫終了後	×
テルスター水和剤	前日	14 日前	前日	×	×	×	前日

※平成 27 年 4 月現在の状況です。

※農薬使用の際はラベルをよく読み、登録内容を確認してから使用・散布するようにして下さい。

毎年、薬剤飛散（ドリフト）による事故が発生しています。
畑に隣接している農作物には絶対飛散しない様に SS 操作の確認をし、防除ネット等を設置し十分注意して下さい。

不明な点はお近くの事業所、または営農センターまでお問い合わせ下さい。

薬剤散布をしたら栽培日誌に記入しましょう。